

新たな観光振興基本計画 役割分担の基本的な考え方

- 観光振興の主役は、事業者や観光関連団体などの民間であり、行政（県や市町村）は、民間の主体的な取組が結実するよう環境づくりや支援を行う。
- こうしたスタンスを基本としつつ、県、市町村、事業者、観光関連団体、県民等がそれぞれの役割を担いながら、連携・協力してこの計画を推進する。

県民等に 期待する役割

- 地域の魅力を再認識し、「信州らしさ」に繋がるライフスタイルを次代に継承
- おもてなしの心で来訪者を迎える。
- 観光に関心を持ちながら、観光地域づくりをはじめとする地域づくりに参画

観光事業者 に期待する役割

- 自らの企画力と経営力を高め、顧客満足度の向上に努める。
- 観光地域づくりに積極的に参画し、来訪者と地域を結びつける役割を果たす。
- 着地型観光への意識を高め、他産業と連携し新たな観光需要を開拓

一般の事業者 に期待する役割

- 観光地域づくりに各々の立場で参画
- 観光事業者と連携して、観光×農業、観光×健康をはじめとする新たな観光の魅力の創出に貢献

観光関連団体 に期待する役割

- 観光地域づくりに参画し、行政と民間を繋ぐ役割を果たす。
- マーケティングを実施し、観光事業者が必要とする情報を提供
- 地域の観光の魅力を来訪者に提供
- 自ら滞在型旅行商品を開発・販売

市町村に 期待する役割

- 観光地域づくりの取組に積極的に参画
- 観光事業者や住民との連携を図り、地域の取組に対して支援・調整
- 観光振興に資する基盤施設の整備推進
- 市町村の区域を越えた連携を推進

信州・長野県観光協会 に期待する役割

- マーケティングの発想に立った戦略的で広域的な旅行商品の造成・販売などの営利に結びつく活動に取り組む。
- 全県的なプロモーションなどの誘客活動における中心的な役割
- 会員である市町村や観光事業者などと連携した観光振興に関する取組への協力・支援

県の責務

- 県内の各主体の取組の総合調整
- 観光地域づくりに必要な人材や組織の育成を重点的に支援
- 環境や景観の保全、案内機能の向上など統一感のある環境整備、大規模なプロモーションや外国人旅行者誘致など、全県共通の仕組みや個々の市町村が対応するのでは非効率な大仕掛に取り組む。
- 周遊の広域化を踏まえた都道府県レベルの広域連携の推進